

編輯だより

愛讀者各位並に寄稿家諸氏の厚き御支援により、茲に1933年を迎へ、新年號をお届け出来ることを感謝いたします。微力なる私どもが、未曾有の不況と鬱ひながら、しかも之に禍されること尠く、こうして本誌の刊行を続けることの出来ますのは、偏に皆様の御庇護によるところで、何を以てその温き御心に酬ひたら好いのか、たゞもう限りなき感謝の念を捧げるより他なすべき業を知りませぬ。どうか来ります1933年に於きましても、より一層の御支援を與へられ、私どもをして心のままに働くを、名實共なる世界の工事畫報を實現させて下さいますよう、新らしき年の始めに當つて、ひたすらお願ひ致す次第で御座います。(星)

×

明けましておめでたう御座います。と云つても、これを書く今は、まだまがふかたもない年の暮、恐らくこれが、皆様のお手許にとゞいてひもどかれし頃はそろ云つても差支へない時になつてあるだらうことを見越しての挨拶です。ちよつと變な氣もするが、政府のやつてゐる郵便局さへ、年賀郵便の特別取扱をやつらうと云ふ今日であれば、あながちおかしいとも申されぬでせう。

この間印刷所で、ある雑誌の編輯をやつてゐる友人に會つたら、「雑誌の編輯をやつてゐるのは、人間ぢやない」と云ふ。「では神様だとでも云つてもらひ度いのかね」ときいてやりましたら、その返事が、ざつとこんなものなのです。「十一月だらう、こつちは外套の正面もつかぬと云ふのに、もう新年號の印刷

でおめでたうと云ひ度い氣持にならねばならぬ。算だらう、どうして越年するか、ボーナスを幾らアテにすれば好いかと思ひ迷つてゐる最中に、もう花笑ひ鳥唄ふ氣分になつて、三月號を編輯せねばならぬ。ねえ、人間の出来る業ではないぢやないか!」

この點、その月のものを、その月に出て行けばよい私どもは、大いに救はれるところがあるわけですが、雑誌の編輯にはこんな一面もあると云ふ話。つまり、心にもないことを云はねばならぬ友人の立場を悲しく思ふと同時に、現代のチャーチリズムの誤った動向を歎する次第です。(穂城生)

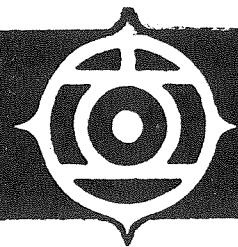
×

今月はお正月だから、みんなで編輯だよりを書かうと云ふ星君の提議、だが僕のスペースが無くなり相なので、御目出度うの挨拶も言つてあられない。と云ふと書くべき大したものを持つてゐる様にきこえて一寸嬉しいが實は書かずとも済みます様にと祈つてあたくちなのです。廻つて來た原稿紙を見たら、あと一枚だ。一枚位なら何か書けよう。と思つてベンを執つたのですが、さて……。

チエツコスロヴァキヤの公使から、本國政府で日本の代表的な工事雑誌たる工事畫報を見たいからと注文が來た。既に全世界にわたつて、多かれ少なかれの讀者を持つ本誌として、今更らしくのべたてるのでないが、とにかく、これは最近の一事實であることをお知らせします。

これまで一度一ぱいになつた。1933年に於ける私共の活躍を御期待下さい。(R)

土木建築工事畫報 第九卷 第一號		定價七十錢(稅二錢) 每月一回一日發行 一ヶ年十二冊發行
購 読 料	昭和七年十二月廿六日印刷納本 昭和八年一月一日發行	廣 告 料
壹 部 七十錢 稅二錢 參ヶ月 貳 圓 稅 共 六ヶ月 四 圓 同 一ヶ年 八 圓 同 外國一部 稅 共 七十八錢	編輯兼印 刷發行人 岡崎保吉 東京市豊島區長崎仲町二丁目三六二九 印 刷 所 共同印刷株式會社 東京市小石川區久堅町百八番地	本誌に廣告掲載御希望 の向は御一報次第社員 參上御相談に應す。
注文は總て前金、送金 は必ず振替貯金にて 東京七〇貳六五番宛拂 込の事。但し六ヶ月以 上の申込は御希望によ り集金郵便を差し出しま す。	發 行 所 工 事 畫 報 社 東京市麹町區丸ノ内三丁目六 電話丸ノ内二六三三番 振替東京七〇貳六五番	大 賣 則 所 東京堂・東海堂 大東館・北隆館



日立製作所

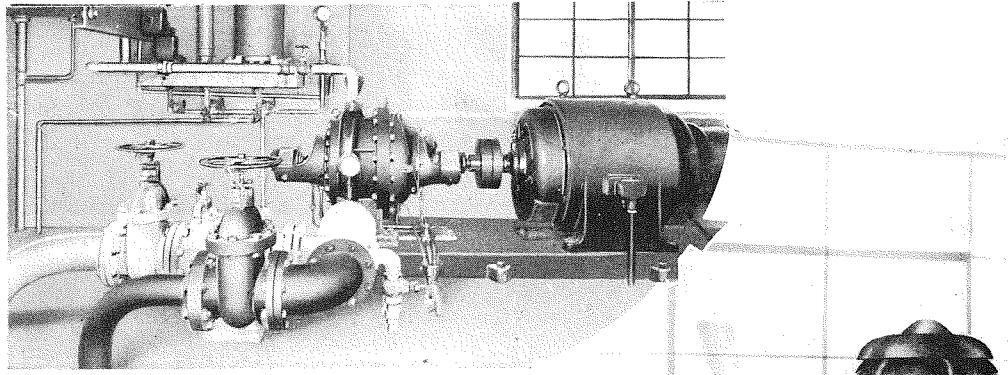
東京・丸ノ内

近代建築の必需

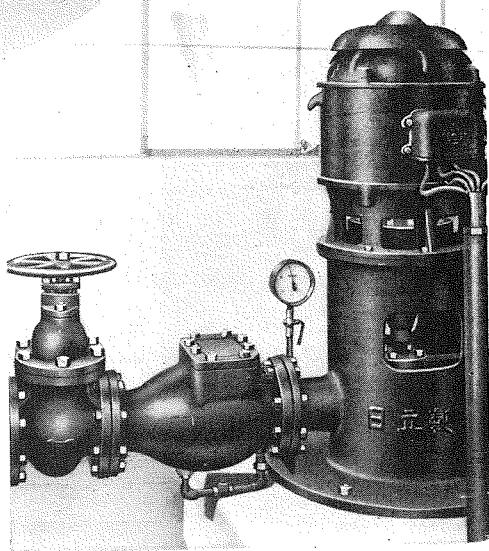
日立ボアーホールポンプ

と

スプリンクラー消火装置



日立自動消火ポンプ
(保険協会認定)



日立深井戸タービンポンプ

水防の土凝混・鋸防の鐵

- 特性
乾燥＝迅速 皮膜＝
強靭彈力に富む
- 附着力＝強大 耐久
力＝永續的 防水力
- 簡易
絶對的 使用法＝
- 抵抗性
酸 アルカリ
水 沼氣 アムモニ
ア等に對し強大なる
抵抗力を有す
- 價格低廉
品質外來
品を凌駕す

- 應用範圍
(土木工事)
水力發電 護岸改修
堰堤 賯水池 橋梁
高架鐵道 地下鐵道
上下水道
- 建築工事
鐵骨の防錆 基礎
地下室 陸屋根 水
槽 淨化槽等の防水
- 多年諸官廳 各都市
全國諸工場へ納入し
頗る好評を博せり
- 御要求次第説明書御
送付す。

保
護
料
塗

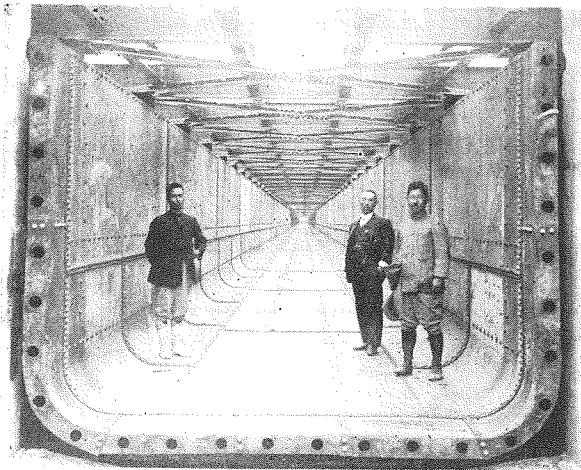
耐
酸
耐
鹽
耐
アルカリ

ク
ト
ン
ナイ

地番三十五町南輪高區芝市京東
番七三七三(44輪高話電)

組 田 吉

社會式株機械島月



臺灣臺南大圳組合曾文溪水路橋斷面

水路施高8尺、幅10尺

本社

東京市京橋區月島五丁目

電話京橋
二二六〇三〇番番
四四五二五〇番番

社長黑板傳作

分工場

東京市京橋區新佃島西町一丁目

常務取締役 宮崎好文

電話 京橋 三三三九番

汽機、汽罐、
渦卷唧筒、
甘蔗壓搾機、
真空蒸發罐、
瀘過器遠心分離機

製糖用並化學工業
用諸機械一式

起重機、昇降機、

輸送機勞力節減

裝置各種

砂利採取機、各種

クラッシャー、其

他土木用機械、發

電所用壓力鐵管、

水門扉、鐵塔、

鐵橋、鐵骨建築一

製作品目

曾文溪橋全景。橋長1,119尺、徑間長120呎九連。

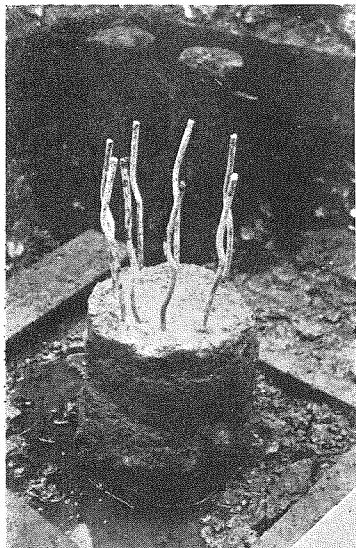


謹 賀 新 年

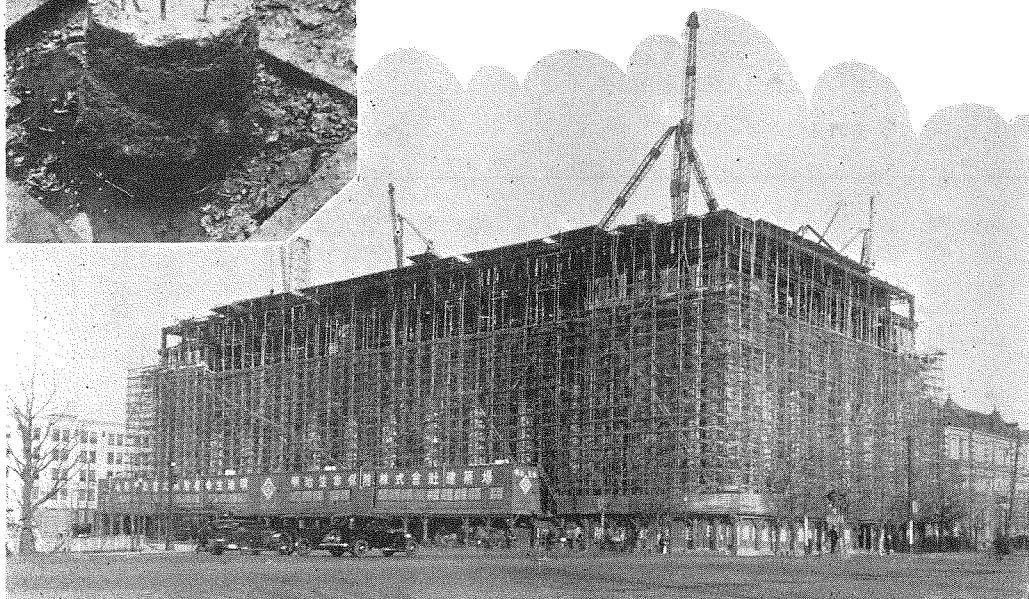
竣工近き

帝 都 丸 ノ 内
明治生命保険株式會社

基 础 杭 — 特 許 田 中 式 混 凝 土 杭



型 錄 進 呈



田 中 工 業 株 式 會 社

本 社

東京市麹町區内ノ丸・内ノ丸ビルヂング 電話丸ノ内 943番

支 店

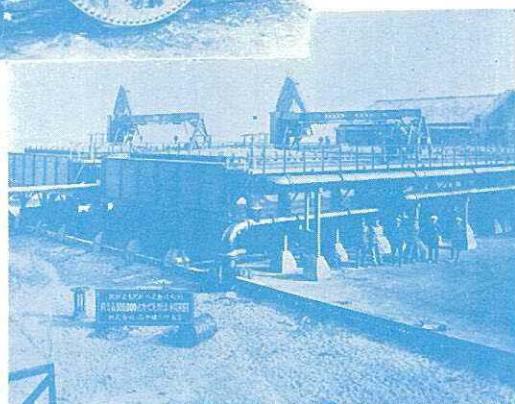
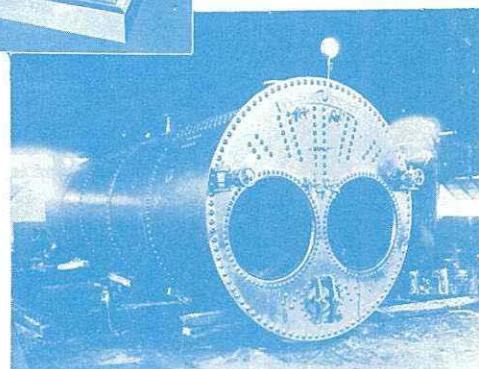
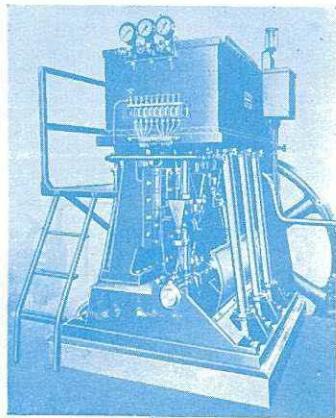
大阪市北區宗定町一・大阪ビルヂング 電話土佐堀 2812番

瓦斯製造用諸機械一式 化學工業用諸機械一式

設計、製作、請負、監督

主要製品

石油、重油、輕油各種貯槽
攪拌機付各貯槽、瓦斯溜
壓縮機、排送機、汽罐
瓦斯製造用諸機械
石炭陸揚機、コンベヤー
鐵骨、鐵塔



株式會社

石井鐵工所

本社及 東京市京橋區月島西仲通五丁目
月島工場 電話京橋(36)三八七、四四三、五八九
神戶工場 東京市城東區神戸町九丁目三七
電話墨田(74)二一三七

特許並に實用新案貳拾數種所有

THE "KOJI GAHO"

AN ILLUSTRATED CONSTRUCTION REVIEW

VOL. 9, NO. 1.

Published Monthly by the Koji-Gaho-sha

Tokyo Japan

特許 イナンデーター

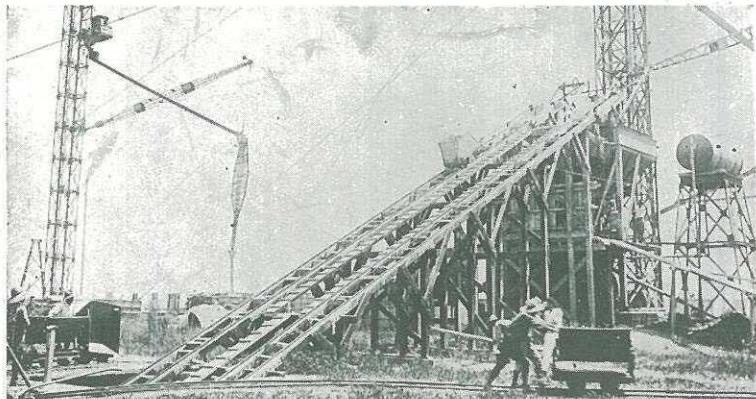
大藏省營繕管財局御指示ニ基キ完成シタル「バイブレーシヨン式イナンデート促進装置」ヲ附ス。

長特

昭和六年一月納入 内務省横濱港修築工場特許イナンデーション装置の全景。

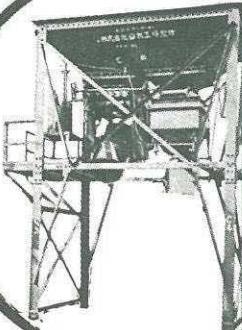
五、四
シ、得
シ、濟
シ、勞
シ、力
シ、節
シ、作
シ、業
シ、機
シ、械
シ、的
シ、監
シ、督

一、水トセメントトノ比ヲ常ニ一定ナラ
二、シメ均ニ且ツ強力ナル混疑土ヲ作ル
三、混疑土材料ヲ正確ニ測リ構成ノ均
四、混疑土ヲ正確ニ測リ構成ノ均
五、シメントノ浪費ヲ除キ經



滿臺阪朝
九州地方
洲灣神鮮
各地代理店
和六年十月調)

三井商事株式會社
大倉商事株式會社
共安宅商店
大連支店



セメント衡量機並にバイブレーターを常備せる改良 E型機

日本銀行骨築工事・東京海上ビル新館・第一銀行本社・三井銀行横濱支店・日清製粉會社倉庫・三越新宿分店・同本館増築・住友銀行本社・阪急電鐵梅田驛・三井信託ビル・勵業銀行本社・東京建物會社・警視廳・東京株式取引所・横濱鶴屋吳服店・名倉堂病院・神戶中央市場・東京中央郵便局・新築中内務省廳舍・日清生命本社・明治生命本社・慶應病院・東京工業大學・日本銀行大阪支店・大阪國際ホテル・名古屋市廳舍・大阪十合ビルディング・其他(昭和六年十月調)

○特許イナンデーター御使用ニ依ル 最近著名建築

最近ノ著名土木工事

小樽築港・室蘭築港(鐵道省)・横濱築港(内務省)・釜山築港(總督府)・川崎電氣事務所岸壁工事・高雄築港・明治橋架換(總督府)・掛斐川橋梁・東京市愛宕山トンネル・製鐵所築港・東京市和田堀浮水池工事・京濱及湘南電鐵高架線及地下線・工事・東京市淨水池工事・東京市陸軍第四師團射擊場工事・臺灣電力日月潭水電工事・其他(昭和六年十月調)

大正十四年七月二十八日 第三種郵便物認可
昭和七年十二月二十六日 印刷
昭和八年一月一日 発行 (毎日一回發行)

土木工事畫報第九卷第一號
建築工事畫報第九卷第一號

株式會社 山越工場 建築土木機械部

東京市芝區本芝三丁目八番地
電話高輪(44) 2960-2961

定價金七拾錢 送料二錢